

# 県西教育事務所だより

未来に向かって 高い志を持ち たくましく生きぬく 人づくり

「学校に元気を 先生方に自信と勇気とやる気を 子どもたちに夢と生きる力を」平成28年5月2日発行（第2号）

## 管内学校教育指導方針等説明会の開催

平成28年4月13日（水）筑西合同庁舎大会議室

新年度のスタートにあたり、特に以下の3点についてお願いしました。

- ① 協働する喜びが味わえる風通しのよい職場環境づくり（かかわり合う声がかき立てる職場）
- ② 学力の向上に向けた「納得解」が実感できる授業づくり（主体的・協働的な学習の充実）
- ③ 中1ギャップの未然防止を図るための生徒指導の充実（子ども一人一人の「よさ」の継承）

本年度から5年間を計画期間とする「いばらき教育プラン」が策定されました。従来の基本テーマに加えて、「子どもたちの自主性・自立性を育もう」がサブテーマとして示され、それを受けて本年度の学校教育指導方針が作成されています。当日は以下の点を中心に説明いたしました。

### 【本年度の学校教育指導の方針と学校経営】

- 学校教育推進の柱
  - 1 確かな学力を育む教育の推進
  - 2 豊かな心を育む教育の推進
  - 3 健やかな体を育む教育の推進
  - 4 時代の変化やグローバル社会に対応できる教育の推進
  - 5 自立と社会参加に向けた特別支援教育の推進



【説明会の様子】

一人一人が輝く活力ある学校づくり

校長のリーダーシップのもと、教職員の資質能力の向上を土台として、**学校の創意工夫を生かした特色ある教育活動の推進**、「**自主性・自立性を育む教育の推進**」、「**魅力ある開かれた学校づくりの推進**」に取り組む。

### 【新規事業及び主要事業】

- 幼児教育充実事業（新規）
  - ・就学前教育の質の向上を図るとともに、幼児期で培われた育ちや学びの、小学校生活や学習への円滑な連携・接続を図る。
- 道徳教育推進事業（新規）
  - ・指導計画の作成、授業の進め方などが記載されたリーフレットを作成し配布する。
  - ・「道徳教育パワーアップ研究協議会」を開催し、全小中学校の道徳教育推進教師を対象とし、全体指導計画、年間指導計画、評価計画等の作成・改善について協議する。
- 学力向上推進プロジェクト事業に係る授業力ブラッシュアップ研修
  - ・管内重点校3校（小学校2校、中学校1校）、協力校5校（小学校4校、中学校1校）の協力を得ながら、授業発表会などを通して、地域全体の授業力の向上を図る。
- 家庭の教育力向上プロジェクト事業（生涯学習に係る事業）
  - ・就学前から小学4年生までの子をもつ保護者を対象に、就学時健診時や入学説明会、家庭教育学級、PTA等での研修会において、小学校「家庭教育ブック」を活用する。

### 【マイナンバーについて】

皆様には、年末調整事務用として、茨城県総務事務センターへ提出いただきました。同時期に再任用職員の雇用保険加入手続き及び非常勤講師の源泉徴収事務等に使用するため、県西教育事務所へ提出願いました。マイナンバーは情報の共有に制限があるため、公所ごとに提出を求めています。ご理解とご協力をお願いいたします。今年度も、次の職員の皆様には提出をお願いすることとなっております。

- 総務事務センターに提出を要する者（学校事務担当者が提出事務手続きを行います）
  1. 新規採用職員
  2. 新規臨時的任用職員ならびに職員番号に変更のあった臨時的任用職員  
総務事務センターでは、職員番号により管理しているため変更の都度、提出が必要です。
- 県西教育事務所に提出を要する者（該当者に、教育事務所より通知予定）
  1. 昨年度、県西教育事務所にマイナンバーを提出していない再任用職員及び非常勤講師
  2. 新規非常勤講師
  3. 今年度、雇用保険加入手続きをした再任用職員



【シリーズ「授業中での人づくり」④】

～コミュニケーション能力の素地を育む取組～  
下妻市立宗道小学校の実践

下妻市立宗道小学校では、教育目標に「思いやりの心もち、進んで学び、最後まであきらめない児童の育成」をかかげ、特に学力向上においては、「分かる・できる・生かす」授業づくりを通して、進んで学習する児童の育成を目指しています。

長堀 敬志 教諭は、その具現化のため、外国語活動において児童が楽しみながら十分に英語に触れることができる授業展開や活動を工夫し、進んでコミュニケーションを図ろうとする態度を育む指導に取り組んでいます。

【一手間一工夫のポイント】

～『納得解』を実感できる授業とするためのポイント～

【実践例】第6学年 外国語活動「アルファベットで遊ぼう」(Hi, friends! 2 Lesson 1)

45分間の英語のシャワーで

「楽しい」「分かった」を実感!

～ 学級担任として大切にしていること ～

◇英語に触れる時間の確保

- ・ あいさつ、日常会話、指示、ほめ言葉などの教室英語を積極的に使用します。
- ・ 児童には、教師の英語での指示や問いかけに平易な英語で応答させます。

◇非言語コミュニケーションの活用

- ・ ジェスチャーを用いたり、表情、声のトーンなどを効果的に使い分けて児童の理解を促すとともに、学習に不安をいだくことがないようにします。

◇デモンストレーションの実施

- ・ ALTとともに、対話やゲーム等の活動のモデルを見せることで、日本語によるやり方の説明に時間をかけすぎないようにします。

◇歌・チャンツ等の系統的な指導

- ・ 英語特有のリズムやイントネーションを十分に体感させます。

～ アルファベットカルタ ～

① 英語の指示で活動させます

- ★学級担任&ALT:  
Put your hands on your head.  
Are you ready?  
(児童と一緒に頭の上に手をのせます)
- ★児童: Yes!
- ★学級担任&ALT: Let's begin.
- ★児童: OK!

- ② 児童は学級担任とALTとの対話から一つのアルファベットを聞き取り、そのカードを見つけます
- ★学級担任: What letter do you want?
- ★ALT: I want "A".



- ③ 英語でほめたり、励ましたりします
- ★学級担任&ALT:  
That's right!  
Very good.  
Fantastic.  
Good job.  
Well done.  
Close.  
Good try.  
Good luck. など
- ★児童: Thank you.  
(児童同士もほめ合います)



- ④ 取ったカードの数を数えます
- ★学級担任: How many cards do you have?  
(児童が取ったカードの数を尋ねます)
- ★児童: I have "five".  
(取ったカードの数を答えます)

【長堀 教諭 から】

限られた時間を最大限に活用し、児童がたっぷりと英語に触れる時間を作り出すことを心掛けています。そのため、英語で授業を進行したり、ほめたりすることに加え、活動と活動をつなぐ少しの時間にもALTとSmall Talkを聞かせています。また、1時間の授業を通して、児童とのやりとりも平易な英語で行うようにしています。

担任も積極的に英語を使用することにより、日本語に頼りすぎず、英語でコミュニケーションを図ろうとする態度を育てていきたいと考えています。今後は、学区の中学校と連携し、年間指導計画やCAN-DOリストを参照し、現在の学習が中学校英語に滑らかにつながるよう工夫していきたいと考えています。

【服務規律の確保と不祥事の『ゼロ』をめざして】

「信頼される学校」であるために、「3ない運動プラス2」及び「交通事故等の防止」の徹底を図ってください。そのために、校内コンプライアンス推進委員会の充実（一人一人が自分の事として）をお願いします。

【年度始め、特に徹底してほしいこと】

(1) 飲酒運転の根絶

- 教育公務員としての自覚
- 交通手段の確認
- 飲酒の自己管理

(2) 体罰の根絶

- 確かな児童生徒理解
- 個に応じた適切な指導
- 部活動での適切な指導
- アンガーマネジメント

(3) 交通事故等の防止

- 「ゆとりと集中」 — 信号は「命を守る絶対的なシグナル」ではない—

※県西管内における教職員の交通事故 H27: 10件 (H26: 3件)  
県西管内における教職員の速度超過違反 H27: 3件 (H26: 2件)

【教員免許更新の確認】

平成28年度の教員免許更新講習受講対象者

- ・ 第7グループ (S36. 4. 2～S37. 4. 1 S46. 4. 2～S47. 4. 1 S56. 4. 2～S57. 4. 1) 26名未手続き
- ・ 第8グループ (S37. 4. 2～S38. 4. 1 S47. 4. 2～S48. 4. 1 S57. 4. 2～S58. 4. 1) 233名 //
- ・ 栄養教諭免許所持者 第2グループ (H18. 4. 1～H19. 3. 31に免許授与) 全員更新済み
- ・ 栄養教諭免許所持者 第3グループ (H19. 4. 1～H20. 3. 31に免許授与) 2名未手続き

